

# 総務文教常任委員会

## 避難所としての使用頻度の高い施設へエアコンを設置！

11月定例会の総務文教常任委員会では、マイナンバーカードに関する条例改正や公の施設の指定管理者の指定及び避難所へのエアコン設置費などを盛り込んだ一般会計補正予算などについて審査されました。

### 令和5年度 総務部・教育委員会関係の一般会計補正予算 主な内容

普通財産等管理費	71万円	指定避難所の下延コミュニティセンターと八割コミュニティセンターへのエアコン設置費
総合行政情報システム管理費	664万円	地方公共団体情報システムの標準化を図るなどのシステム改修費
一般教育振興総務費	2,219万円	令和6年度の小学校の教師用の指導書（デジタル教科書含む）の購入費
車輛維持管理費	340万円	市長車の購入費（中古のミニバン）
武道館管理運営費	109万円	角館武道館のエアコン修繕費

## ここが知りたい 議論のポイント

### 常任委員会での主な質疑

**仙北市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について**

**質問** マイナンバーカードの利用範囲の拡大や情報連携などにより、市のさまざまな業務が煩雑になると思うが、ミスが起こらない態勢を事前に構築しておく必要があると思うがその考え方は。

**答弁** 法律の適用は令和6年の春以降であり、現在デジタル庁でミスに繋がらないよう仕組みの構築を行っている。そのガイドラインに従って事務を執行していきたい。

### 公の施設の指定管理者の指定について（たっこちゃんバス 向生保内線）

**質問** 地域公共交通座談会においてバスの小型化という意見があったと聞くが、向生保内線も対象となるのか。

**答弁** 今後、乗車人数等を調査し、必要に応じてバスの小型化やデマンドバス化を検討していきたい。

### 公の施設の指定管理者の指定について（スマイルバス 下延線、八割線）

**質問** 来年度から指定管理者が変わるようだが、これまでの指定管理者が辞退した理由は何なのか。

**答弁** 現在の指定管理者からは、運営上は赤字ではないが、運転手の確保やバスの管理等が要因で、辞退するとの申し出があった。

### 一般会計補正予算（第12号）関連

**質問** スマイルバスは3台（1台減）での運用となるが、運行には問題は無いのか。また廃車とする1台については、再利用などは検討しないのか。

**答弁** 予備車としてはレンタカーでの対応するため3台のバスでの運行で問題は無い。廃車とするバスは、走行距離等、使用できる状態ではないのでこのまま廃車処分とする。

**質問** 普通財産管理費で、避難所にエアコンを設置する施設の選定について伺う。

**答弁** 直近での避難所としての使用頻度が高い施設を選定した。宮古市様からの寄付金（200万円）を充当し、下延コミュニティセンター及び八割コミュニティセンターにエアコンを設置したい。



■バスの小型化やデマンドバス化も視野に入れた検討に入るたっこちゃんバス

# 市民福祉常任委員会

## 介護保険特別会計 (にしき園) 一般会計から2,818万円繰入れ

11月定例会の市民福祉常任委員会では、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例改正、戸籍等へのふりがな表記のシステム改修費や国民健康保険と介護保険特別会計への繰入金などを盛り込んだ令和5年度一般会計補正予算などが審査されました。

### 令和5年度 市民福祉部関係の一般会計補正予算 主な内容

戸籍事務・マイナンバー制度導入事業費	2,398万円	戸籍法改正に伴うふりがな表記にかかるシステム改修費用
放課後児童対策事業費	705万円	雇用保険料改定による会計年度任用職員の共済費負担分など
電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金	2億6,915万円	物価高騰対策として住民税非課税世帯への7万円支給費用
障害者支援施設等物価高騰対策事業費	61万円	障害者支援施設への物価高騰に対する助成金
介護保険施設等物価高騰対策事業費	950万円	介護保険施設への物価高騰に対する助成金
保育所等給食費価格高騰対策事業費	110万円	認定こども園を運営する(福)はなさき仙北への食材料助成金
災害救援費	78万円	7月大雨被害に対する県からの義援金の配分(床上浸水8軒、床下浸水49軒)
国民健康保険特別会計事業勘定繰入金	60万円	国民健康保険被保険者の出産育児一時金の増額費用(6人分)
介護保険特別会計繰入金	2,818万円	にしき園での利用者減少による収入減に対する繰入金

### 令和5年度仙北市介護保険特別会計補正予算(第4号)の質疑から

#### にしき園での一般会計からの繰入金について

**質問** 繰入金の累計が昨年度より約1億円も増えた理由は。

**答弁** 人事異動で職員1名が増員し介護員2名が採用となり、昨年度より人件費が増えている。また、新型コロナのクラスターにより収入が減少した。

**質問** 入所率はどうなっているか。

**答弁** 当初予算は入所率を95%で計画していた。新型コロナの夏のクラスターにより入所率が一時89%まで下がったが、現在は94%まで回復してきている。

**意見** 上半期は大変苦しい状況だが、新たに購入したパワーアシストスーツやロボット歩行者も活用し、職員の負担軽減を図りながら、下半期の入所率向上に期待している。



職員員の腰の負担軽減のため導入されたパワーアシストスーツ

## ここが知りたい 議論のポイント

### 一般会計補正予算の主な質疑

#### 戸籍法改正に伴うふりがな表記のシステム改修について

**質問** システム委託先で、氏名のふりがなの入力に間違いがあった場合の対応はどうするのか。

**答弁** 戸籍等のふりがなは、住基ネットに記載のあるデータで入力する。間違いがあった場合は修正が必要だが、具体的な対応策は国からの指示待ちである。

**質問** 戸籍法改正による国からの指示にも関

#### 国民健康保険特別会計への繰入金について

**質問** 出産育児一時金の増額との説明だが、当初見込みより出産が増えたということか。

**答弁** 出産育児一時金の額が、令和5年の4月より42万円から50万円に引上げられた。法改正が3月末であり、当初予算に反映できなかったことによる差額分と見込みから1人増分である。

ならず、なぜ一般財源からの負担があるのか。

**答弁** 総務省で予め想定事業費の算定を行い、人口規模に合わせて各自自治体への補助金を配分しているが、実際の経費が国の想定を上回っているため、一般財源からの負担が発生している。

# 産業建設常任委員会

## 猛暑の収入減や肥料等の高騰に対する農家への助成金 〔10a当たり1,000円支給〕

11月定例会の産業建設常任委員会では、令和5年度一般会計補正予算や温泉事業会計・水道事業会計・下水道事業会計補正予算及び公の施設の指定管理者の指定について審査されました。

### 令和5年度 観光文化スポーツ部・農林商工部・建設部関係の一般会計補正予算 主な内容

営農継続緊急支援事業費	2,439万円	資材等の高騰によるコスト高や猛暑による被害を受けた農家への次期作生産の取り組みに対する助成金
農業経営等復旧・継続支援対策事業費補助金	340万円	7月の大雨で被災した農業者の再生産に向けた取り組みに対する助成金
就業改善センター管理運営費	90万円	指定避難所へのエアコンの設置費用
再造林支援事業費補助金	123万円	伐採後の再造林支援や植栽後の下刈りを支援する為の補助金
企業立地奨励金	17万円	産業の振興及び雇用機会の拡大を図る事を目的とする奨励金
道路橋梁総務費	△803万円	職員1名減による減額
河原田家公開管理事業費	△86万円	会計年度任用職員1名の年度途中退職による減額

### ここが知りたい 議論のポイント

一般会計補正予算の主な質疑

#### 今夏の猛暑による収入減や肥料等の高騰による農家支援について

【説明】令和5年度において、主食用水稲作付面積30a以上で、飯米分10aを差し引いた作付面積に、10aあたり1,000円を支援、対象者878人、面積は約2,420haと積算、ほか事務的経費である。

【質問】耕作面積が30a以上の人が市内で78人ということか。被害を受けた人ではないのか。また、5aなど半端に残った場合はどうなるのか。

【答弁】本事業は被災農家への支援ではないので、30a以上の作付面積があれば該当となる。半端分は1aあたりで計算し支給する。

#### 農業経営等復旧・継続支援対策事業費補助金について

【説明】7月の大雨で被災した農業者の再生産に向けた取り組みへの助成金である。

【質問】事業の概要と予算の内訳について伺う。

【答弁】7月の豪雨により被災した農家の支援である。ネギ7haの種苗購入費125万

円、ダリア50aの種苗購入費175万円、被害を受けて追加で防除が必要となった部分の補助率1/2にあたる追加防除費25万円の補助、水没による機械修繕に係る補助率1/3にあたる15万円の補助である。

#### 神代就業改善センターへのエアコン設置について

【説明】神代就業改善センターは、災害時の避難所として活用され、7月の大雨の際も避難者の受け入れがあった。総合防災課と協議のうえ、神代就業改善センターの避難所としての機能を改善するため、エアコンを設置したい。市民生活の安全・安心の向上を図るものであり、加えて近年の猛暑の状況を鑑み、通常の利用においても、施設利用者の熱中症等の事故防止の面でも活用されるものと考えている。

【質問】設置する場所、部屋の広さ、エアコンの仕様、価格は適正か。

【答弁】場所は、1階和室、広さは60畳ほど、2台取り付ける予定である。普通程度の暖房機能はある、暖房設備は別でも配備している。クーラーを主とした利用になる。価格は、工事請負込みで、89万9千円である。日頃より補修等の管理をお願いしている業者に参考で見積りをお願いした。また、予算が認められれば、契約事務の際には、複数社に見積りを依頼する。